

みなさまの常識を大きな声で訴えます

岐阜市議会議員（無所属）

田中まさよし

ズックくっ



岐阜市加納村松町1-4

TEL058-274-3840

FAX058-274-1790

発行 田中まさよし

私の連続質問によって1億8300万円もの節税ができました。

岐阜市と中部電力との3年間51億円もの巨額な随意契約を二年間にわたり追及してきた結果、岐阜市はすべての市有施設の電力購入を一般競争入札にかけることになりました。

その結果、9月議会までの入札では、中部電力標準価格に比べて約8600万円、それ以降今回の11月議会までの入札では、新たに約1億7000万円も少ない金額で契約することができたのです。つまりこれまでで中部電力標準価格に比べ約2億5600万円少ない額で電気を購入できたのです。

中部電力が随意契約で示した割引額は年間7300万円でしたから、なんと1億8300万円も中電提案より多く節税できたのです。

驚くことに9月議会以降に入札にかけた84施設のうち、83施設を中部電力が落札したのです。平均削減率は26.16%です。3年間51億円の随意契約で示した削減率はわずか3.3%でした。私がこの問題を取り上げなかったならば、中電は莫大な利益を岐阜市民の税金から得ていたのです。市民に莫大な損害を与えた責任はだれがとるのでしょうか？

岐阜市議会議員選挙があります。

平成31年4月14日（日） 告示

平成31年4月21日（日） 投票